

# 理研会報

平成26年 5月 30日

No. 367

発行：印教研理科研究部

★★

理研会報No.367では、研究部長挨拶や平成26年度の事業予定及び理事一覧を掲載いたします。

研究部長挨拶

「価値ある教育研究を」

四街道市立四街道西中学校 角井 一郎

今年度、印教研理科研究部長という大役を仰せつかりました。身に余る大役に責任と重圧を感じています。もとより部長1人で研究部の運営ができるわけでもなく、研究部理事の先生方を始め、会員の皆様方のご協力と熱心な研究活動により、充実した研究部の活動を作ってまいりたいと考えますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

さて、私は常日頃から、理科研究部の活動を日々の授業に生かしていく視点を忘れてはいけな、と考えています。すべては子どもたちのために、という姿勢を見失わないようにしたいのです。研究発表のために各部会で研究を進めていくのではありません。研究活動を進めていくことで指導者・授業者としての知見を広め、新しい教材・教具を手に入れ、授業の工夫改善のきっかけをつかみ、指導計画を膨らませ、そして指導者の授業力を向上させなければならないのは、言うまでもないことです。そしてこのことが、児童・生徒の学力向上につながり、理科に対する興味関心が高まらなければ価値ある研究活動とは言えません。どんなに立派な研究論文を作り上げても、子どもたちがついてこないようでは本末転倒です。

理科作品展についても同様だと考えます。自由研究という名称にかまけて、子どもの自由に任せれば良いのかというと、そうではありません。ことさら関わらなくても、日頃の指導が作品につながっている。確かにそうかもしれません。ですが、より深みのある研究に高めてあげたいと願うのが、私たち理科教師ではないでしょうか。着想の段階からヒントを与えたり、途中でアドバイスを入れたり、まとめ方を指導してあげたり……。もちろん、そこには日頃の理科指導の成果も現れることでしょう。こうしてより完成度の高い作品が生まれ、その結果、子どもの満足感が高まったり、探究心が深まったりするに違いありません。理科の学習意欲や将来にわたる興味関心につながるのではないかと思います。

そして、もう一つ、世代交代の波を念頭に置きたいと思います。理科研究部の活動を強力に牽引されてきた先生方が、少しずつご退職の時期を迎えられています。あと5年も経ったら、すっかりメンバーが替わってしまいます。今、ベテランの先生方に教えを請わないと、その機会はなくなってしまう。幸い、理科研究部の活動は共同研究ですので、学校の枠を越えてベテランから若手への授業技術や教材開発のノウハウの伝達を行うことが可能です。その環境を整えるのも、今年度の大きな仕事ではないかと考えます。

理科研究部の活動の2本柱である研究員活動と理科作品展について、そして、世代交代の波に危機感を持って臨むことについて考えを述べましたが、これまでの諸先輩が築かれた輝かしい実績をもとに、さらに充実した活動を目指して取り組んでいきたいと考えます。会員の皆様の積極的な活動をよろしくお願ひいたします。

# 理科研究部事業予定 (H26)

4月16日(水)	第一回役員会	8月26日(火)	印教研教育研究集会
5月13日(火)	印教研理科研究部総会	9月19日(金)	印旛郡市理科作品展(搬入審査)
6月6日(金)	第二回役員会	9月20日(土)	印旛郡市理科作品展(一般公開)
	第一回研究員集会	9月22日(火)	印旛郡市理科作品展(搬入)
	自由研究指導法研修会	2月13日(金)	第三回役員会 第二回研究員集会
夏季休業中	理科実技研修会<部会毎>		

# 理科研究部理事等一覧 (H26)

※ 敬称略

## ◎印教研理科研究部(平成26年度)

研究部長		副部長			
所属	氏名	所属	氏名	所属	氏名
四街道西中	角井 一郎	西志津小	沼田 正信	桜台中	東城 孝

## ◎各部会研究部長副部長一覧(平成26年度)

部会研究部長		副部長			
所属	氏名	所属	氏名	所属	氏名
1	西志津小 大三川 弘	酒々井小 郷田 教一	酒々井中 堀江 修一		
2	公津の杜小 井上 功太郎	間野台小 平山 英輝	成田中 若狭 昌臣		
		平成小 根本 達也	富里北中 高谷 昌則		
		桜田小 高橋 和宏	栄中 半田 耕之		
		公津の杜小 須藤 寛			
3	本塾第二小 小泉 三智雄	原山小 門脇 英貴	大山口中 森下 康彦		
4	実住小 西貝 喜彦	川上小 伊藤 幸雄	八街南中 佐久間 良久		
5	みそら小 飯田 和成	栗山小 坂本 文則	四街道中 宮入 芳雄		

## ◎理科研究部理事一覧(平成26年度)

部会	市町村	学校名	氏名
1部会	佐倉市	西志津小	沼田 正信
			大三川 弘
		井野小	吉野 信之
		白井小	下畦 能正
			長見 秀樹
		上志津小	大野 尊史
	成田市	弥富小	深山 民夫
		公津の杜小	井上 功太郎
		豊住小	岩崎 正彦
		成田小	鳥海 雅弘
橋賀台小		松橋 和彦	
2部会	成田市	八生小	松井 豊
		下総中	麻生 辰浩
			岩井 睦
		西中	長岡 奈緒美
			中村 一正
	富里市	浩養小	箭内 義夫
		富里第一小	古谷 成司
		富里南小	水野 修
		根本名小	小山 成志
		日吉台小	梅里 之朗
3部会	印西市	富里中	片瀬 実
		富里北中	小野 哲
		富里南中	菊池 啓爾
		中央小	森 成雄
			東 孝明
4部会	八街市	栗山小	貝塚 健太郎
			坂本 文則
		大日小	阿部 猛
		四街道西中	角井 一郎
		四街道中	宮入 芳雄
5部会	白井市	七次台小	伊藤 久男
		桜台中	東城 孝
		大山口中	片岡 勤
		南山中	鈴木 宏
		実住小	川原 裕二
	四街道市	八街東小	佐瀬 大雄
		八街中	大坊 孝志
		八街南中	佐久間 良久
		栗山小	坂本 文則
		大日小	阿部 猛

## ◎理科研究部事務局一覧(平成26年度)

1部会	佐倉市	下志津小	中村 光宏
		白井南中	谷野 研
2部会	成田市	成田小	伊橋 辰弥
		玉造中	伊東 由美



各部会での研究・研修と児童・生徒・教職員の理科作品展が理科研究部の大きな柱です。多くの先生方に積極的に参加していただき、ご意見等をお聞かせいただきたいと思います。連絡先は、右記メールアドレスか、事務局まで直接ご連絡ください。お待ちしております。

印教研理科研究部メールアドレス  
[rikainba@yahoo.co.jp](mailto:rikainba@yahoo.co.jp)  
 印教研理科研究部ホームページ  
<http://rikamba.or.tv/index.html>  
 連絡先事務局  
 佐倉市立下志津小学校 中村 光宏